



FEALAC 第4回外相会合の日本開催(2010年1月)

平成21年12月
中南米局

フェアラック

FEALAC (アジア中南米協力フォーラム)とは

(FEALAC: Forum for East Asia - Latin America Cooperation)

1999年に創設。アジアと中南米との交流と協力の強化を目的とするフォーラム。

アジアと中南米の主要国33カ国で構成(アジア15カ国、中南米18カ国)

世界で最もダイナミックに成長を遂げている両地域間の関係強化

政治・経済・文化を含む包括的な議題設定

外相会合の下に、政治・文化・教育、経済・社会、科学技術の各作業部会を設置

これまでの10年間の活動を通じた着実な成果

外相会合: 01年チリ	「枠組文書」の採択
04年フィリピン	「マニラ行動計画」の採択
07年ブラジル	「ブラジリア閣僚宣言」の採択

外相会合日本開催の狙い

アジアと中南米の交流を日本がリード

APECと連動させることによりシナジー効果を生む

日本独自の魅力と貢献力を両地域にアピール

国際社会の主要課題に関する日本の政策について
各国の理解を得る

FEALACの新たな10年の将来像を描く

外相会合の議題

金融・経済危機の克服

アジア・中南米地域間で経済危機克服へ向けての経験と取組を共有し、地域間協力の可能性について議論

環境・持続可能な発展

環境と経済発展が両立した社会の実現を目指し、気候変動への取組、環境技術の共有、環境ビジネスの促進等について議論

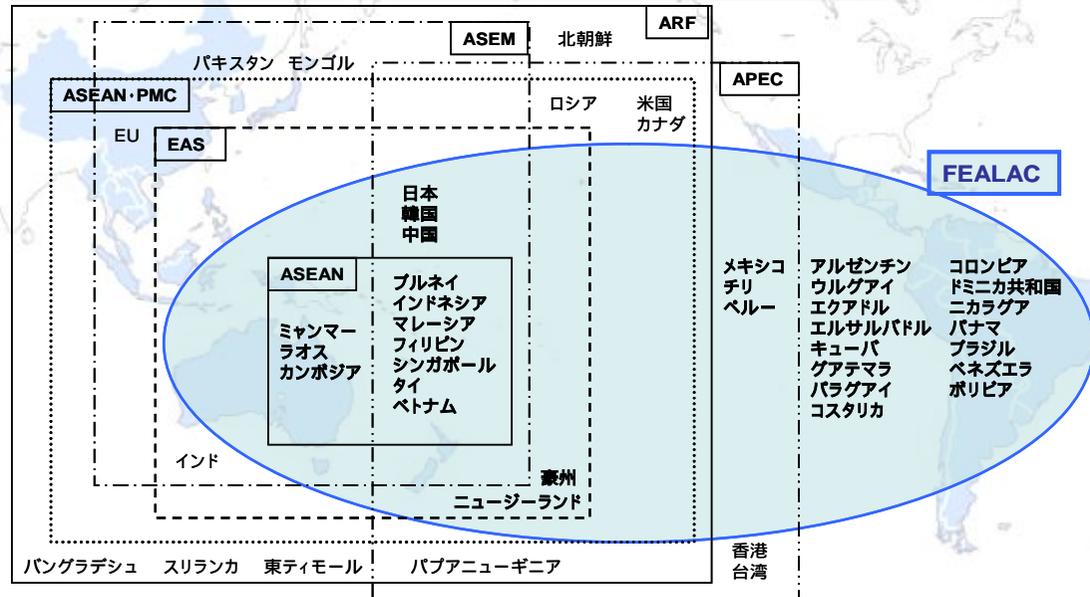
社会的包摂

貧困・格差・疎外のない調和的な社会を目指してアジア・中南米地域間で可能な協力について議論

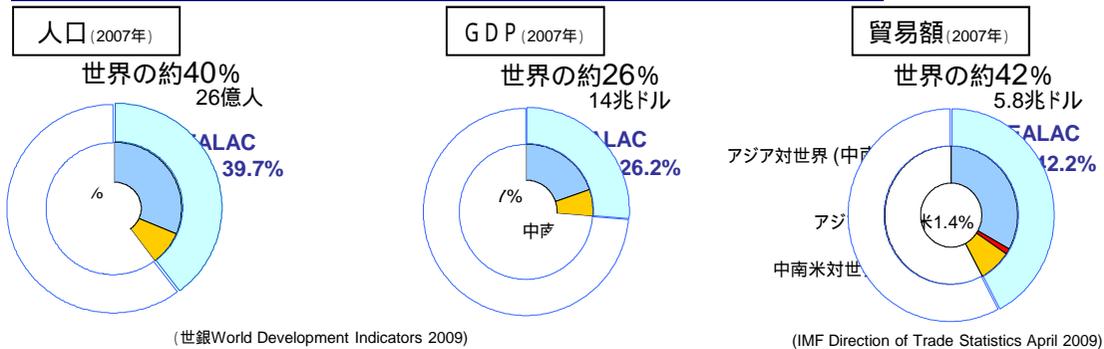
FEALACの将来の方向性

次の10年に向けたFEALACの使命を確認し、優先活動課題や会合形式の合理化等について議論

FEALACとその他のフォーラムの関係

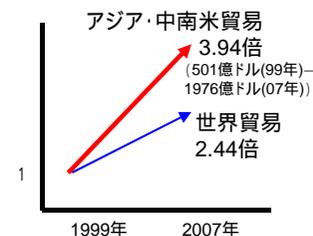


世界の中のFEALAC (アジア中南米33カ国)



貿易額の伸び

アジア中南米間の貿易は発足後4倍



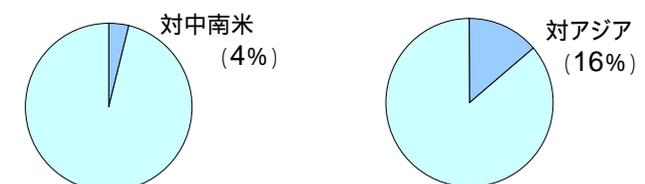
(IMF Direction of Trade Statistics April 2009)

アジア中南米間の貿易

(貿易額:1976億ドル(2007年))

アジア貿易総額:約4.8兆ドル

中南米の貿易総額:約1.3兆ドル



今後拡大の余地大!

(IMF Direction of Trade Statistics April 2009)